

しっかりレシーブして、センターと両サイドから決めるのが一本松VCの攻撃パターン。メンバーが互いに声を掛け合いながら、熱のこもった練習を行っています



愛は南から――

挑戦再び

全国大会での活躍誓う一本松VC

「ラスト!」「お願い!」「ナイス!!」

真っ白なバレーボールを追いかけて、声を掛け合っているのは、一本松VCの選手たちです。9月に行われた全国ママさんバレーボール冬季大会(9人制)の愛媛県予選で見事優勝して、全国大会の切符を手にした一本松VC。12月7〜10日に福島県である全国大会を目指して熱のこもった練習を続けています。

目標があるから続けられる

「予選はトーナメントなので1試合で終わらないように、という気持ちで臨みました」そう話すのは、岸本みほ主将。しかし、ふたを開けてみると、2回戦の近永戦こそ、相手のサーブに苦しみ1セットを落としましたが、その他の3試合はすべて2-0のストレート勝ち。持ち前の粘り強いバレーでリズムをつかんでトーナメントを駆け上がり、優勝を手に入れました。

岡野久江部長は「優勝は本当に嬉しい。せっかく縁があったので全国大会に出場できるのだから、みんながんばって練習したい」と意気込みます。

一本松VCが全国大会に出場するのは、今回で2度目。8年前の夏に出場したときには1度も勝てなかったことから今回は

1勝を目指します。

一本松VCの練習は、毎週火曜日と金曜日の午後8時30分から10時までです。

「ママさんは家事や育児をして、その合間に自分の時間で練習しています。家族の理解や協力があつてできることですが、目標に向かって練習するので、続けることができるし、なによりメンバー同士で楽しく話をして、試合に勝つて一緒にお酒を飲んだりできるのは本当に楽しいですよ」とママさんバレーの魅力を語る岸本主将。

全国大会まで約1か月。家族の協力を力に変えて、ママさんたちの練習がますます熱を帯びています。

第8回全国ママさんバレーボール冬季大会県予選会

開催日：9月2日
東温市川内体育センター
東温市立川上小学校

試合結果：
1回戦 一本松VC 2-0 清水(松山市)
2回戦 一本松VC 2-1 近永(北宇和郡)
準決勝 一本松VC 2-0 GOJOH(伊予郡)
決勝 一本松VC 2-0 雄郡体協COM(松山市)